

實行方法

ストライキノ場合ニ要求條項トナスコト、本部、組合會議及社
大黨ノ機關ヲ通ジテ保護ヲ圖ヒ取ルコト

三號案

反動的諸組織ノ粉碎ニ關スル件

說明者 竹 内 清

理由

滿洲事變以來ボーハイトシテ起ツテ來タル反動的團體ガ蠢頭シ
テ來タガ紡績工場ニ於テハ國防婦人會ヲ組織シ資本家ハ之ヲ利
用シ組合ヲ攪亂セントスル虞アルヲ以テ如斯野心ヲ持ツ資本家
又ハ團體ノ組織ヲ斷乎トシテ粉碎セネバナラヌ

四號案

發狂者ヲ多ク出スソノ原因ハ二硫化炭素ノ爲メデアル設備ノ完

國 島 泰 次 郎

全ニヨリ此毒害ヲ防禦スル方針ヲ資本家ヲシテ取ラシメルコト
實行方法

五號案

關係官廳ニ抗議シ具體的ノ方針ハ新役員ニ一任 可 決

豐 田 徹 摩

労働組合ノ終結ノ目的ハ労働戦線ヲ擴大シ而シテ解放ノ目的達
成ニアルノデアアルガ雇傭關係ニ於テ労働者ハ下位ニ置カレテ居
ルヲ以テ團體ヲ組織シ協約ヲ締結シ労働條件ノ維持改善ヲ期セ
ネバナラナイ

實行方法

日常闘争ヲ通ジ總同盟ノ主張ヲ認識セシメ團體協約ノ實現ヲ期
シ政府ニ對シ要求スル

六號案

紡績労働者標準賃金確立ニ關スル件